

(2) 農家数及び農業労働力

図3 農家数の推移

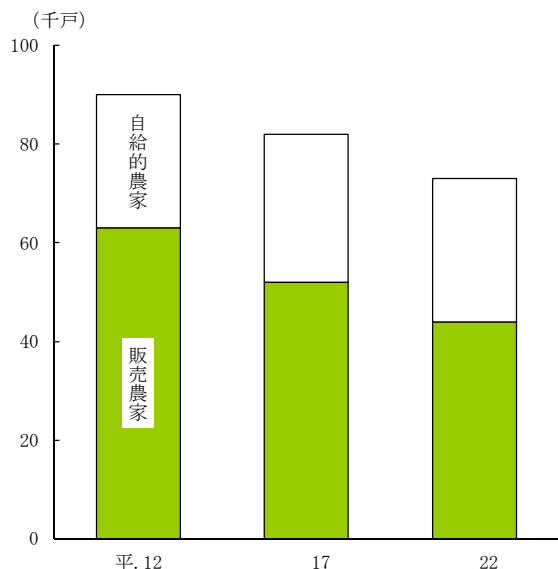
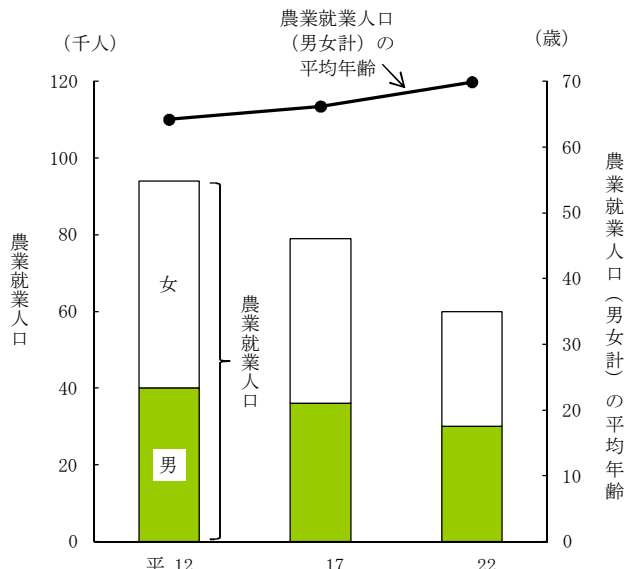


図4 農業就業人口の推移



— 農業就業人口の平均年齢は69.9歳 —

平成22年2月1日現在の総農家数は7万3,504戸で、5年前に比べて8,282戸(10.1%)減少しました。このうち販売農家数は4万4,234戸で、5年前に比べて7,475戸(14.5%)減少しました。農業就業人口は5万9,571人で、5年前に比べて1万9,957人(25.1%)減少しました。また、農業就業人口の平均年齢は、69.9歳となっています。

表2 総農家数及び農業就業人口

年次	「農林業センサス」結果			単位 { 農家数：戸 人口：人			
	総農家数	販売農家数	自給的農家数	1) 農業就業人口 (男女計)	男	女	平均年齢
平. 12	90 053	62 732	27 321	93 415	39 885	53 530	64.2
17	81 786	51 709	30 077	79 528	36 113	43 415	66.2
22	73 504	44 234	29 270	59 571	29 997	29 574	69.9
対前回比 (%)	89.9	85.5	97.3	74.9	83.1	68.1	-
22年構成比 (%)	100.0	60.2	39.8	100.0	50.4	49.6	-
(全国22)	2 528 622	1 631 778	896 844	2 606 476	1 306 639	1 299 837	65.8

注：1) は自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者をいいます。

第2部 農業

1 農家及び農家人口等

(1) 農業経営体数

図1 農業経営体数の推移

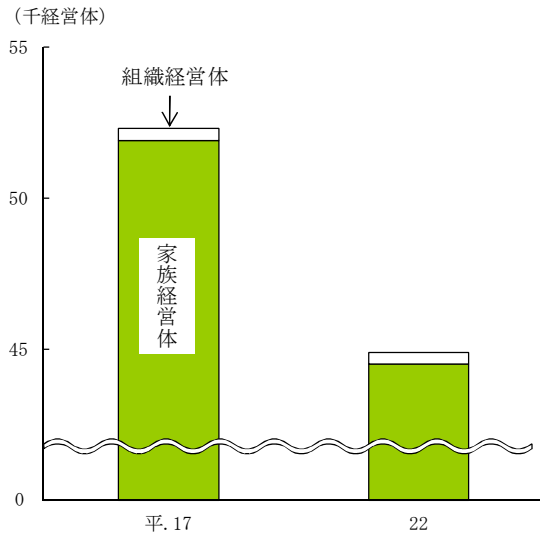
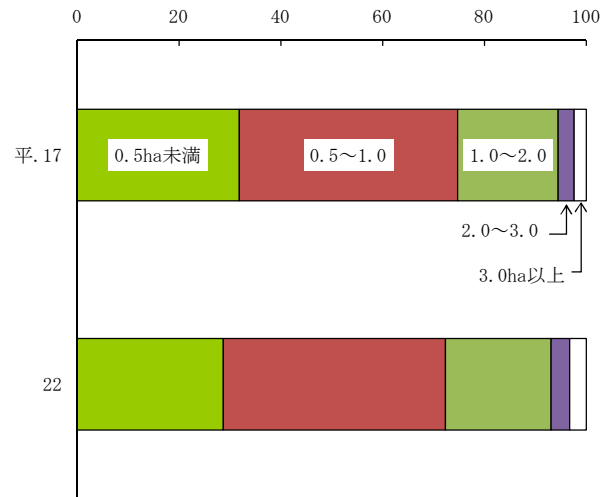


図2 経営耕地面積規模別経営体数の構成割合 (農業経営体) (%)



— 3.0ha以上階層が増加 —

平成22年2月1日現在の農業経営体数は4万4,480経営体で、5年前に比べて7,416経営体(14.2%)減少しました。このうち家族経営体数は4万4,473経営体で、5年前に比べて7,459経営体(14.4%)減少しました。

農業経営体を家族・組織別にみると、家族経営体は4万4,473経営体(農業経営体に占める割合99.1%)、組織経営体は407経営体(同0.9%)となりました。

また、農業経営体を経営耕地規模別にみると、3.0ha未満階層は4万3,387経営体で、5年前に比べて7,698経営体(15.1%)減少しました。一方、3.0ha以上階層は1,493経営体で、5年前に比べて282戸(23.3%)増加しました。

表1 家族・組織別及び経営耕地面積規模別経営体数

「農林業センサス」結果

単位：経営体

年次	1) 農業経営体数	2) 家族経営体数	3) 組織経営体数	経営耕地面積規模別経営体数 (農業経営体)				
				0.5ha未満	0.5~1.0	1.0~2.0	2.0~3.0	3.0ha以上
平. 17	52 296	51 932	364	16 636	22 485	10 310	1 654	1 211
22	44 880	44 473	407	12 900	19 600	9 281	1 606	1 493
対前回比 (%)	85.8	85.6	111.8	77.5	87.2	90.0	97.1	123.3
22年構成比 (%)	100.0	99.1	0.9	28.7	43.7	20.7	3.6	3.3
(全国22)	1 679 031	1 648 440	30 591	373 091	554 813	414 438	135 314	154 828

注：1) は農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が、ある一定以上の事業を行う者をいいます。

2) は「農業経営体」の規定のうち、世帯単位で事業を行う者をいいます。

3) は「農業経営体」の規定のうち、世帯単位で事業を行わない者(家族経営でない経営体)をいいます。

4) は北海道を除いた都府県値です。